

開倫塾 2025/3 NEWS

●英検合格で、「英語によるコミュニケーション能力」と

「入試合格力」を身につけよう! 塾長 林 明夫

●学習の3段階理論・国語辞書の活用法

下妻校校長 小島佑介 境校 宮田明子

●自己学習能力を育てよう

「学習の3段階理論」を使って結果の出せる勉強方法を身につけよう

●塾生のひろば

岩井校の塾生

●私の勉強方法 No. 195

つくば市立谷田部中学校(谷田部校) 3年 U・Y

●私の勧める勉強方法 テストを上手に活用しよう

野木校校長 添田仁美



開倫塾 野木校

テストを上手に活用しよう

野木校校長
添田 仁美



1. テストを活用した勉強方法

塾生や保護者の皆さんから、「普段何を勉強したらよいかわかりません。」という相談をよくされます。私は、普段の勉強は定期テストや模擬テストの復習を行うことをお勧めします。皆さんは、定期テストや模擬テストが返却されると、「社会の点数が下がった。」「偏差値が下がった。」と数字にとらわれていませんか。テストは、苦手をあぶりだし、学力を伸ばすためにあるということを理解しましょう。では、どのように復習したらよいかをお話します。

2. テスト後の勉強方法

テストが終わったら必ず行ってほしいのは「誤答分析」です。誤答には必ず原因があるからです。例えば、時間をかければ解けたのか、ケアレスミスをしなければ得点につながったのかなどです。なぜその問題が正解できなかったのかを分析することで、次のテストに向けての勉強方法が変わってきます。

時間があれば解けたというパターンは、普段の勉強から時間を意識することが大切です。問題を解くときにタイマーや時計を机に置いて、時間を意識しながら解くように心掛けましょう。また、理解不足が原因で解答できなかった場合は、教科書・テキスト・ワークなどをしっかり読み返して、「理解」することに重点を置いて勉強しましょう。そして、必ず解説を読み込むことが必要です。解答・解説をしっかりと読み、わからないところはノートに書き写し、教科書で確認をしながら進めましょう。

3. 新学期に向けて

このように、テストが終わるたびに復習を中心に勉強していくと、定期テストや模擬テストでも解ける問題が徐々に増えていきます。いよいよ新学年・新学期が始まります。新たな気持ちでスタートするためにも「継続は力なり」です。一緒に頑張りましょう。



If you can dream, you can do it!

(もしあなたが夢をみる事ができれば、あなたはそれを実現することができる)

開倫塾ホームページアドレス ● <http://www.kairin.co.jp>

第434号



英検合格で、「英語によるコミュニケーション能力」と「入試合格力」を身に付けよう！

開倫塾 塾長 林 明夫

開倫塾教育目標
高い学力
高い国際理解
自己学習能力の育成

Q 英語検定の勉強は役に立つのですか。

A (林明夫。以下省略)

3つの点で、全部、役に立ちます。
(1) 第一は、英語によるコミュニケーション能力を身に付けるのに役に立ちます。

(2) 第二に、小学校、中学校、高校、大学、短期大学、専門学校、専修学校、大学院など、学校での英語の勉強に役に立ちます。

(3) 第三に、中学入試、高校入試、大学入試に役に立ちます。

○「英語の4技能」である、英語を「読む」「聞く」「話す」「書く」能力を身に付けるのに、すべて役立ちます。



Q いつから英検の勉強をスタートしたらよいのですか。

A (1) 英語を学び始めたら、同時並行して、英検の勉強をすることをおすすめします。

(2) すでに、何年か英語を勉強している人も、英語をきちんと勉強したくなったら、英検の勉強をスタートすることをおすすめします。

(3) 英語の実力を身に付け、「学校の英語の授業に役立てたい」、「英語を得意科目にしたい」、

Q では、どのように英検の勉強をスタートしたらよいのですか。

A (1) 開倫塾では、「英検〇〇級合格講座」を、全校舎で開講していますので、今すぐ開倫塾の先生方にご相談ください。

(2) できれば、半年か1年くらい時間をかけ、じっくり、一つの級に挑戦し、確実に「合格」を勝ち取ってくださることを希望します。

(3) おすすめは、「英語」を

- ・「約1年学んだら、英検5級合格」
 - ・「約2年学んだら、英検4級合格」
 - ・「約3年学んだら、英検3級合格」
 - ・「約4年学んだら、英検準2級合格」
 - ・「約5年学んだら、英検準2級プラス合格」
 - ・「約6年学んだら、英検2級合格」
 - ・「約7年学んだら、英検準1級合格」
 - ・「約8年学んだら、英検1級合格」です。
- 是非、ご挑戦ください。

Q 英検に合格するだけでなく、英語の勉強で、「一生使える、英語によるコミュニケーション能力」を身に付けるには、どうしたらよいのですか。

A (1) 開倫塾の英検講座で、一度学んだ「テキスト」「英検の問題」「解答解説」など、すべての教材の「復習」と「定着」を、ていねいに行うことをおすすめします。

(2) 具体的には、開倫塾の英検講座の授業で、その日に学んだ「テキスト」や「問題集」「英語単語集」などを、もう一度、大きな声を出して読むことです。「スラスラよく読めるようになるまで、大きな声を出して読む」ことです。これを、「音読練習(発音練習)」といいます。

(3) 「音読練習」をしていて、「意味のわからない語句」に出会ったら、「気持ちが悪い」と考え、辞書でその意味と発音記号を調べ、「意味調べノート」に書き写す。その語句の、「音読練習(発音練習)」、「書き取り練習」をしながら、意味と書き方も、その場で覚えることです。



A Q

最後に一言どうぞ。

(1) この、「一度学んだ」テキストや問題文の「音読練習(発音練習)」と、辞書で「一度調べた」語句の「音読練習(発音練習)」と「書き取り練習」は、絶大な効果を生み出します。

(2) 「英検5級から英検1級まで」すべての級で、絶大な効果を発揮します。

(3) 一度学んだ「テキスト」や「問題文」、一度調べた「語句」の「音読練習(発音練習)」「書き取り練習」をしない限り、いくら長い年月をかけて英語を学んでも、「正確な英語」は身に付きません。

○「学んだことを自分のことばでいえる(表現・説明できる)こと」を、「深い理解」といいます。英語でも「深い理解」にまで力をつけるには、「授業」だけではなく、「復習」が欠かせません。英語の勉強には、学んだテキスト、教材、問題集の、「音読練習(発音練習)」「書き取り練習」が欠かせません。ぜひ、ご挑戦ください。

○この英語学習法は、学校の英語の勉強だけでなく、「定期試験対策」「模擬試験対策」「入学試験」の英語の勉強にそのまま役立ちます。絶大な効果を発揮します。



(宇都宮大学大学院工学研究科客員教授
作 新学 院 大 学 客 員 教 授)

学習の3段階理論

下妻校校長

小島 佑 介

1. 「学習の3段階理論」とは

3月に入り、開倫塾では学校よりも1か月早く新学年の授業が始まります。新学年は、前学年よりも覚えることが増え、内容も難しくなります。そこで、開倫塾では「学習の3段階理論」を推奨しています。

この「学習の3段階理論」とは、効果の上がる学習方法を三つの段階に分けたものです。これに基づいて開倫塾の授業は構成されていますので、一つずつ紹介しましょう。

2. 第1段階「理解」

学習した内容を「うん、なるほど」と納得し、腑に落ちる状態を「理解」と言います。そのために必要なことは、事前に学習する内容を予習し、わからないところをはっきりさせることです。そして、学校や塾での授業中は、先生の話を真剣に聴くことです。また、授業中にわからなかったところは、教科書や辞書で調べたり、先生に質問したりして解決させましょう。さらに、授業で学んだ内容を復習することで、より深く「理解」することができま



3. 第2段階「定着」

しっかりと「理解」したとしても、時間が経つと忘れてしまいます。そうならないように、「理解」した内容を正確に身に付けることを「定着」と言います。「定着」には、次の三つの練習が効果的です。

一つ目は、スラスラとよく読めるようになるまで、声を出して何度も読む「音読練習」です。二つ目は、漢字や語句などを繰り返し書く「書き取り練習」です。正確に、丁寧に書くようにしましょう。三つ目は、「計算・問題練習」です。「理解」した計算や問題は、同じものを何回

も解き直し、条件反射的に解けるようになりましょう。

これら「定着のため」の3大練習によって、「理解」した内容は確実に「定着」します。そして、学力の基礎がしっかりと構築されます。



4. 第3段階「応用」

「応用」とは、これまで「理解」「定着」したことを活用し、役立てることで、定期テストであれば、範囲の内容を「理解」し、教科書やワークの問題を繰り返し練習して「定着」させます。すると、定期テストでよい点数を取ることができ、学習意欲が向上していきます。入試や検定であれば、過去問をできれば5回以上解いてみます。解いた後は必ず間違いないかを確認し、「理解」できていなかったことを調べ、類題を解いて「定着」させましょう。その際は、「間違いないノート」や「まとめノート」を作成すると効果的です。

5. 学力向上のために

昨今、大学入学共通テストをはじめ、問題の長文化・複雑化が見られます。時間内に正確に読み取るためには、読解力が欠かせません。日頃から新聞を読んだり、読書をしたりして活字に触れることで、読解力や様々な考え方を身に付けていきましょう。

「学習の3段階理論」を活用することで、主体的に学ぶ力を身に付けることができます。これは、小学校、中学校、高校、大学だけでなく、社会に出てからも役に立ちます。なぜなら、仕事をするのも一種の学びだからです。ぜひ、自分の学習を振り返り、どの段階までできているかを確認しながら、さらなる学力向上を目指しましょう。



国語辞書の活用法

境校

宮田 明子

今回は私自身の体験も交えて、国語辞書の活用法についてお話しします。

1. とにかく調べて、語彙を増やす

辞書の活用と言ったら、まずこれです。言葉の意味を調べてから、ノートに書く。これは、私もよくやります。意味がわかる言葉の数が増えるのは、嬉しいものです。

私は、小学生の頃から辞書を引く習慣がついています。なぜかというところ、我が家では「○○ってどういう意味？」と親に尋ねると、決まって「辞書を引きなさい」と言われていたからです。そして、「なんて書いてあった？」「えーっとな」という会話も、常にもありました。そのおかげもあってか、今でも面倒くさがらずに辞書を引いています。

言葉の意味がわかれば、文章の「理解」にも役立ちます。ゲームの経験値ではないですが、辞書で意味を調べることを、ある種のレベルアップの機会と考えてみてはいかがでしょうか。



2. 複数の辞書で調べて、比べてみる

知っている言葉だけれど、あえて辞書で調べてみる。それも辞書の活用法だと、私は考えています。同じ言葉を何冊かの辞書で引き比べてみると、「こんな意味の表現方法もあるのか!」と、ちよつとした感動を味わえます。試してみたい方は、図書館に行くのをおすすめします。国語辞書を何種類か揃えていることが多いからです。

ちなみに、私は「右」という言葉を複数の国語辞書で調べたことがあります。異なる表現が三つほどあり、驚いた記憶があります。そして、表現を比較しながら、「もし自分なら、この中のどの表現を使うか」と考えていました。

先ほど、語彙を増やすと文章理解に役立つと書きましたが、もちろん書いたり話したりする場合にも役立ちます。説明するときに、相手の状況や理解度に応じた言葉が選べるというのは、強みになると思います。



3. ただ何となく読んでみる

辞書を読み物として使うのも、一つの方法です。例えば、意味調べのついでに隣のページも読んでみる。紙の辞書だと、パッと見たときに他の言葉も目に入ってくるので、やりやすいです。私は、変わった言葉を見つけたら、言葉の使い分けについてのコラムを読んだりしています。また、同音異義語や同訓異字などの使い分けは、漢字検定の勉強にも役立つので、見つけたら復習したと思ってじっくり読みます。それ以外に、辞書の最後のほうにある付録もよく読んでいます。

もう一つ私がやっているのは、ランダムにページを開いて読むという方法です。先ほど試しにやってみたら、「囊中の錐(のうちゅうのきり)」という言葉が載っていました。「囊中」とは袋の中、という意味です。「袋の中に錐があるの? どういうこと?」と思っただけ、是非調べてみてくださ

4. 最後に

以上3点が、私の国語辞書の活用法です。小学生や中学生なら、国語の授業や宿題で意味調べをする機会があると思います。確か、私が小学生の頃はありました。辞書に馴染みのない人は、まずはそこから始めてみてはいかがでしょうか。宿題として出ないなら、自主学習だと思つて調べてみましょう。わからない言葉を辞書で調べるという習慣を、ぜひ身に付けてほしい。私はそう願っています。

自己学習能力を育てよう

小学部

英検5級

中谷 克信

◆中学生で英語が好きになる一番のポイントが、小学生のうち英語に慣れておくことです。そのような意味から、1年間このコースで英語を勉強した皆さんは、英語が嫌いになることは無いでしょう。むしろ英語は安定した得点源になると期待できます。

◆今後は、これまで以上に英単語を覚えることが大切になります。英検3級取得や中学校での英語の授業でも英文が書けることが大切になるからです。ですから、英単語を覚えることが苦手だと、英語の成績は伸び悩むことが多いです。テスト前にテスト範囲にある英単語すべてを書けるようにすることが大切です。そのあとで、文法や長文の勉強をしましょう。開倫塾の英語担当の先生は優しいです。悩みがあったらその都度相談してくださいね。

英検4級

小笠原 孝

◆この1年間、英検4級合格に向けて頑張ってきましたね。英検4級の学習内容は、中学2年生終了程度ですので、小学生の皆さんにとって、かなり難しい内容だったかもしれません。しかし、頑張った学習した皆さんの英語力は、この1年間でかなりアップしていると思います。今後努力を続けてください。

◆英検4級の内容は、皆さんが中学生になっても大切な内容です。具体的には、助動詞や動名詞を使うことが表現できる文章の幅が広がります。また、比較級を使って比べたり、同じくらいと

いった表現もできるようになります。もう一度テキストの基本文や単語を復習してみてください。そして、来年はさらに英語の実力アップを目指しましょう。

英検3級

飯竹 麻衣

◆今月は、「間接疑問文」を学習します。間接疑問文とは、文の中に疑問詞疑問文が入ることをいいます。例えば「彼は、知っていますか?」という疑問文が入っていることですか?という疑問文が入っていることですか?という文を一文にまとめる「私は、彼が誰か知っていますか?」と表現できますね。これが間接疑問文です。

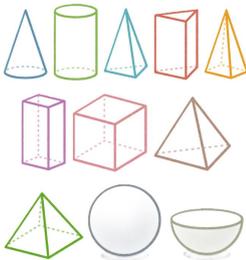
◆次に英文の作り方です。疑問詞疑問文の語順を「疑問詞+主語+動詞」に入れ替え、メインの文のあとに続けます。その際最も重要なのが、動詞の時制です。元の文が過去形ならば、入れ替えたあとの動詞も過去形にすること、3単現のSをつけることも忘れてはいけません。まずはどんな英文を作る練習をしてみよう。使える表現が増えると楽しいですよ。

小5算数

大工原 雅俊

◆今月は、「角柱と円柱」を学習します。角柱を見分けるときには、底面の形に注目します。底面といっても下にある面という意味ではないことに注意しましょう。底面は平行で合同な多角形です。底面が「○角形」ならば「○角柱」になります。次に面の数、頂点の数、辺の数を数え、正確に答えられるようにします。○角柱なら

面の数は「○×3」で求められます。頂点の数や面の数にも決



まりがないか考えてみてください。◆角柱の側面は長方形か正方形でできていますが、円柱では側面が曲面になります。しかし、展開図を描いてみると長方形になります。この長方形の横の長さは底面の円周と等しくなっています。前の単元で学習した円周の公式もしっかり復習しておきましょう。

小5国語

小島 繁美

◆今月は、「俳句の作り方」についてお話します。まずは俳句の形と季語についてです。五・七・五の十七音が定型、つまり決まった形です。字余りなどの音数が多し作り方もありますが、できるだけ五・七・五の十七音を守りましょう。また、音数なので、漢字が含まれる場合もひらがなに直してから音数を数えましょう。ただし、「しゃ・しゅ・しょ」や「きゃ・きゅ・きよ」などの小さい「やゆよ」が含まれる音はそれぞれを一言と数えます。

◆次に、季語です。季語は季節を表す言葉です。「桜・田植え・盆踊り・紅葉」などがあります。四季のどれでもよいので、あなたが感動したことや俳句を作ってみましょう。最初は音数が合わなくても表現の仕方を変えたり簡単にしたりして、定型になるようにしましょう。

小6算数

渡辺 諒彦

◆今月は、「6年生のまとめ」を行います。中学生になる前に、まずは中学数学の土台になる6年生の学習内容を復習して「定着」させておきましょう。図形の分野では、円の面積・角柱と円柱の体積も中学校で習う「平面図形」「空間図形」の基本になります。線対称・点対称な図形や拡大図・縮図は、中学数学の「平面図形」につながります。その他の分野では、文字と式・比例と反比例・データの調べ方・場合の数、中学数学でも再度学習します。6年生のうちにつかり「理解」「定着」しておきましょう。

◆中学数学は、今まで算数として学習してきたすべてが土台となっています。苦手な単元は、今のうちに「理解」「定着」し

ておくことをおすすめします。

小6国語

廣瀬 梨佳

◆今月は、「詩の読み方」についてお話します。詩とは、身の回りの出来事の中から作者が感動した物語を、文字などを使って表現した文学作品です。

◆詩を読むときに心がけてほしいことが二つあります。一つ目は「味わって読むこと」です。作者がどんなことに感動したのか、その様子や気持ちを思い描きながら一言一句大切に読みましょう。読み方を工夫すると気持ちが伝わりやすくなります。お気に入りの詩が見つかったら、友達やおうちの方に伝えるのもよいでしょう。

◆二つ目は「表現技法を発見すること」です。表現技法とは、繰り返し（反復）やたとえ（比喩）のように、読む人に感動が伝わるように書く方法です。表現技法はいろいろあるので、どんな工夫があるのか楽しみながら読んでみましょう。

中学部

中1英語

谷田貝 友紀

◆今月は、「I am ~ You are ~」の文を学習します。英語を勉強するときのポイントの一つが語順です。日本語との違いを意識しましょう。

◆まず、自分を主語にするときは、英語では「I(わたし)は」を、相手のときは「you(あなたは)」を使います。その次に、「I」なら「am」を、「you」なら「are」を使います。「am」や「are」は動詞の仲間です。be動詞とよばれます。その後ろに名前や職業、出身などを表す語句が続きます。例えば、「I am Eric」となり、「わたしは絵里です。」は、「I am Eric」と違ふところがありますね。英語は「主語+動詞」で始めるのが基本です。

◆小学校で英語が苦手だと感じた人も、中学校できちんと勉強すれば英語は必ず得意になります。「学習の3段階理論」を身に付けて、一緒に頑張りましょう。

自己学習能力を育てよう

中1数学

神山智史

◆今月は、「正の数・負の数(加法と減法)」を学習します。マイナス自体は聞いたことのある概念ですが、マイナス同士の足し算や引き算、マイナスを引く計算など、独特の計算方法が必要になる分野です。しかも、ここでの「理解」を逃してしまつて、これから先の学習が困難になつてしまつて、完全に習得しましょう。

◆この範囲の計算方法は、人によつては学校から教わる考え方が合わないことがあります。先生と相談して、自分にとつてよりわかりやすい計算方法を身に付けて、確実な「定着」を目指してください。

中1国語

五味瀧久夫

◆今月は、「新聞の読み方」についてお話します。まずは、5分程度でよいので、毎日新聞に目を通す習慣をつけましょう。はじめは1面だけをチェックしてみましょう。朝学校へ行く前にやるのがおすすめです。1面は、新聞社が一昔中々の「ダイジェスト」のように載っています。また、目次があることで、ほかのページの内容を大まかに知ることが出来ます。気になった記事があつたら、学校から帰つてきたらゆつくり読んでみてください。

◆また、スクラップブックを作ることもおすすめです。興味のある記事があつたら、切り抜いて貼つてコメントを書いてみましょう。新聞には漢検4級程度の漢字が使われています。「大量の文字を毎日読むなんて無理」という人は、気になる記事だけを見て「ちよい読み」から始めてください。新聞を読む習慣をつけて、幅広い知識を身に付けてみましょう。

中1理科

大橋貴子

◆今月は、「生物の観察・花のつくり」とは



たらきを学習します。中学生になつて最初の単元です。学校では実際にルーペや双眼鏡・顕微鏡などを使用して、身近な植物のつくりや生物を観察し、スケッチします。顕微鏡の各部の名称や使用方法、正しいスケッチの方法などをしっかりと覚えておきましょう。また、種子をつくる植物についても学んでいきます。種子を作る植物と裸子植物と、これには被子植物と裸子植物があります。それぞれの花のつくりや、花粉の運ばれ方、葉や根のつくりなど覚えることがたくさんあります。被子植物と裸子植物のつくりの違いを明確にしておくことが大切です。

中1社会

羽鳥正彦

◆今月の地理は、「世界の姿」を学習します。六大陸と三大洋、六つの州など、大きな視点から世界の地理についての「理解」を深めましょう。経度や緯度、赤道や本初子午線など、地球上の位置を示す語句は、きちんと分類してノートにまとめるとよいでしょう。

◆歴史は、「世界の古代文明と宗教のおこり」を学習します。まずは四大文明の名前と、その文明が発達した河川の名前・位置をセットで覚えましょう。使われている文字や暦などが、文明を見分けるポイントになります。

中2英語

原田和明

◆今月は、「一般動詞とbe動詞の過去形」を学習します。まず一般動詞の過去形は、playやlikeなどは語尾に-edをつけ、playedやlikedという形になります。このような動詞を規則動詞と呼びます。一方、goやeatなどは語尾に-edをつけないのでなく、まったく違う形になります。

中2数学

寺内大智

◆今月は、「文字式の計算」を学習します。基本的な計算方法は中1で学習した内容と同じですが、中2では使う文字の種類が増えます。同類項をまとめる、乗除、分配法則、分数式など様々です。増えた文字数に惑わされずに計算のルールに従つて計算しましょう。

◆数学は計算が正しくできなければ答えを求めることはできません。計算が不安な人も、ここで追いつきましょう。困つたら基礎に戻り、計算し直してください。速く、正確に計算するコツは、一つ一つの計算をしっかりと見つけ直し、もつと簡単な計算はないかと反復することです。また、多くの問題を解くことも大事です。これから学習する各単元の基礎ですので、確かな計算力をつけましょう。

中2国語

内藤紀和

◆今月は、「詩」についてお話します。詩は言葉数が少ないのが特徴ですが、当然伝えたいこと・表現したいことがあるから創作されています。そこで重要になつてくるのが比喩表現や体言止め・倒置法などの表現技法です。これは少ない語数の中で情景や心情変化を明瞭に叙述するために使われます。つまり、この部分を正しく読み取ることが詩の読解のポイントです。作者がどんな風景・出来事を体験してこの詩を書いたのか想像して読むと「理解」しやすくなります。

◆説明的文章では、一般にあまり言葉のイメージを膨らませて読みこむことをしますが、詩ではこれを積極的にに行います。

中2理科

三輪雄大

◆今月から、中2の学習内容に入り、「物質の成り立ちと分解」を学習します。ドラ焼きを作るときに重曹を加えて加熱するとふんわりと膨らみます。これは重曹を加熱することで二酸化炭素が発生したことによつて、たくさん隙間ができたからです。このように、物質が性質の異なる別の物質になることを化学変化(化学反応)といい、1種類の物質が2種類以上の別の物質に分かれる化学変化を分解とい

◆次に、物質を構成する原子・分子について学習します。物質をつくっている最小の粒子を原子、いくつかの原子が結びつき、物質の性質を示す粒子を分子ということを「理解」しましょう。世の中の物質はこの原子・分子からできています。また、身の回りの現象には化学変化が深く関わっています。なぜこの現象が起こるのか、一つ一つ考えると面白いですよ。

中2社会

川内悠

◆今月の地理は、「地形の特色」を学習します。この単元は大きく二つに分けられます。まず一つ目は山です。日本のどの地域にどのような特徴をもつた山地・山脈があるのかを理解しましょう。二つ目は川です。川は水や土砂を運ぶことで何をつくつたのかを理解しましょう。

◆歴史は、「ヨーロッパ人との出会いと全国統一」を学習します。まずはヨーロッパ人のどこにたどり着き、何をもちがらしたのかを「理解」しましょう。次に、全国統一についてです。先ほどのヨーロッパ人との出会いが大きく関係しています。誰がどのように戦つて全国を統一したのかを興味深い単元です。教科書に載っている資料を見ながら楽しく学んでいきましょう。

中3英語

桜井和弘

◆今月は、「動詞・未来の文・助動詞」を学習します。いずれも中2生までに学習済みの単元ですが、英文解釈や英作文にとっても重要な知識です。まだ理解に不安がある人は、今月中にマスターしましょう。

◆動詞は、主語や時制(過去・現在・未来)によって形が変わり、更に疑問文や否定文は don't/doesn't/didn't の後に原形が来ます。過去形・過去分詞には不規則変化のものもありますので、出てくるたびにスペルをチェックして覚えてください。

◆助動詞は、will や be going to の後に動詞の原形を置くのがポイントです。助動詞は can や will 以外にも may・must・should など意味や Shall I ~? / Shall we ~? / Will you ~? などの表現を覚えてみましょう。 Will you help me? や Shall we play tennis after school? など例文で覚えておくと、会話や作文を書くときにも利用でき、語彙力も増えていきます。

中3数学

伊藤修

◆今月は、「式の計算①(乗法公式)」を学習します。乗法公式は、展開の公式です。まずは公式の形に展開できる理由を「理解」しましょう。その上で、乗法公式を必ず暗記してください。暗記するためにも、実際に展開できるようにするために、とにかく問題演習を数多く積み重ねる必要があります。とにかく練習あるのみです。理想は、かけ算九九レベルでも何も考えずに展開できるようにすることです。

◆次の乗法公式は「因数分解」につながるものですから、ここでしっかりと「定着」させておくことが大切です。

中3国語

鈴木佳孝

◆今月は、小説文の「心情・主題」のとりえ方についてお話しします。小説文では、

主人公などの中心人物の心情やその変化を読み取る問題が多く出題されます。「うれしい」「悲しい」など直接表現で書かれていけば簡単ですが、間接表現で書かれていることも多々あります。間接表現では、人物の動作や態度、表情の変化などに注意する必要があります。また、そのときの天気や目に入る景色なども重要です。このような直接表現や間接表現は小説文ごとに異なるのですが、心情に関しては表現が文章の中に必ずあります。丁寧に読んでとらえてください。

中3理科

中茎賢蔵

◆今月は、「生物の成長と無性生殖」を学習します。地球上の生物は生まれたときは小さいですが、やがて大きくなり、生命が次の世代につながっていきます。生物はどのように子孫を残し、成長していくのでしょうか。それは、有性生殖と無性生殖というどちらかの生殖で増え、成長していきます。生殖とは、簡単に言うと、仲間の数をふやすことです。自分だけでふえるふえ方を無性生殖と言います。すなわち、自分のからだから自分自身で二つになるイメージです。

◆この内容は、しくみを「理解」することが重要です。勉強しても、わからないことは先生に質問して解決するようにしましょう。

中3社会

神山智史

◆今月の社会は、「世界恐慌から第二次世界大戦へ」を学習します。おそらくは、近代史で最も出題される範囲です。しかも、約1年ごとに主要な出来事が起こっているのです。覚える内容が必然的に多くなります。歴史的な出来事・事件・戦争の流れを正しく「理解」し、用語と年代を連想できるようにして、どの角度から出題されても解答できるように「定着」させましょう。

高校部

◆歴史を覚えるためには、まず、覚える基準となる一つの柱(政治史・事件史など)を作り、それらの知識に、細かい知識を付随させていくとよいでしょう。いずれにしても、かなりの反復練習が必要になります。この範囲は高校歴史でも扱われる範囲です。今のうちに確実な「定着」を目指しましょう。

高校英語

福岡正樹

◆3月は新年度に向けた準備期間となり、新高1生は入試終了後の「準備講座」、高2生・高3生は「プレ講座」を必ず受講し、4月から受講する新年度授業を決定してください。

◆新高1生の「準備講座」では、「五文型」を学習します。S(主語)・V(動詞)・O(目的語)・C(補語)という四つの「文の要素」とその組合せで構成される五つの「文型」について学習します。「五文型」を決定しているのは「文の要素」ですから、「文の要素」の正しい理解なしには「五文型」の識別はできません。「五文型」は高校に入ってから最初に学習する単元です。この時期にしっかりと「理解」して基礎を固め、4月の高校英語の授業でスタートダッシュを決めましょう。

◆新高2生は、「プレ講座」から「英文法」の講座と「実戦英語(英語読解)」の講座に分かれます。「英文法」の講座は、入試問題を中心に扱った高1生で学習した内容の確認と応用力の養成を行います。「実戦英語」の講座では、共通テストレベルの英文を使って英文の読み方と設問へのアプローチ方法を学習します。また、基本的な語彙力や読解力のために「システム英単語」を使った単語テストも行います。

◆新高3生も、「英文法」と「英語読解」の講座を開講します。「英文法」の講座では、「文法語法問題」・「整序英作文」・「正誤問題」など過去の「入試問題」を使い実戦力を高めていきます。「英語読解」の講座では、「共通テストの過去問」・「私大・国公立大の2次試験の過去問」の演習解説を中心に授業を進めていきます。毎回単語テスト

も行い語彙力アップも継続していきます。「プレ」授業を必ず受けて自分に必要な講座を決定してください。

高校数学

廻谷紀行

◆新高1生を対象に、「高校準備講座」を開講します。数学は、高校で最初に学習する「展開」・「因数分解」・「実数の単元」を、高校生活が始まる前に先取りで学習します。是非「高校準備講座」を受講して、同じ高校に通うライバルたちに差をつけてください。

◆新高2生は、数学II「図形と方程式」のつぎを学習します。後半では、軌跡と領域について学びます。「条件を満たす点の集まり」である軌跡と領域について、まずは考え方をきちんと「理解」しましょう。また、問題の解法が証明に近い形になり、苦手とする人も出てくる場所です。演習を普段より多めにし、確かな「定着」を図ってください。

◆新高3生で理系の人は、数学C「複素数平面」を学習します。複素数の計算とその図形的意味の関連を考えると、今まで学んできた概念を学習します。まずは教科書の基本事項を徹底的に「理解」することが重要となります。ひたすら反復することにより確実なものにしてください。また、ベクトルと同様、受験数学の図形問題を解く際に大いに役立つ内容です。少し難しい問題にも触れ、解法の「定着」を図ってください。

◆文系の人は、受験に向けた演習の授業が始まります。問題集を予習前提に進める学校が多いので、予習の段階で、知識や解法を「現時点でどこまで覚えていて、どこから忘れていくのか。」をはっきりさせることが大切です。覚えていなくなった部分に関しては、チャートやニューアクシオンなどの問題集を使って再定着を図るようにしてください。



◆定期テストの順位にこだわって、毎回のテストで少しずつ順位が上がるように、計画を立てて勉強しています。次もがんばるぞ。

中1 W・T

◆私は、英語の勉強をするときに音読をしています。疲れているときや気分がのらないときでも、音読なら気軽にできます。

中2 M・Y

◆定期テストの時期だけでなく、いつもワークを少しずつ進めています。そうすると、定期テストの時期に得をした気分になります。

中2 M・T

◆私は、塾の授業を大切にしています。塾で習った内容を復習して、宿題も欠かさずこなしていくことで、学力が安定するのが実感できているからです。

中3 A・Y

◆私は、家での勉強では難しい内容をさけるようにしています。わからない問題に取り組むと、長続きしないですぐに嫌になってしまうからです。

中3 O・S

◆私は、苦手な科目を必ず勉強する曜日と時間を決めてます。自分から進んで勉強をするほうではないので、そうしないとどんどん苦手になるからです。

中3 K・A

◆私の勉強方法は、ワークを繰り返し解くことです。間違えた問題や苦手な問題は、理解できるようになるまで繰り返し解くようにしています。

小6 I・R

◆私は、音読をするようにしています。声に出して読むことで、黙読したときよりも頭に入るからです。また、読めなかった漢字は調べるようにしています。

小6 N・K

◆私は、塾のテストが終わると、すぐに解き直しをやっています。間違えた問題はその日のうちに復習して、次に活かせるようにしています。

小6 T・N

◆私の勉強方法は、わからない問題を先生に教えてもらって理解することです。解説を読んでもわからなかった問題は、必ず聞くようにしています。

小6 I・T

◆私は、自習室を有効に利用しています。家だとなかなか勉強をしないため、自習室に通って集中して勉強をしています。

小6 K・S

◆私の勉強方法は、読書をすることです。国語の長文読解の点数を上げるために、いろいろな本を読むようにしています。

小6 K・H

◆私は、間違えた問題を何度も繰り返し解くようにしています。覚えるまで解くことで、同じ間違いをしないようにしています。

小6 S・Y



◆私の勉強方法は、ワークの答えを覚えるまで解くことです。ただ覚えるのではなく、なぜそうなるのかを教科書やノートを使って確認しながら覚えています。

小6 S・A



◆私の勉強方法は、ノートを丁寧にとることです。その時その時の授業を思い出しながらノートを丁寧に書くことで復習をしています。

小6 K・Y



私の勉強方法

塾生のひろば
岩井校

岩井校では、授業の前後の時間をうまく利用して自習に取り組んでいる塾生の皆さんがとても多いです。私たち講師も、静かで集中しやすい、そして、質問しやすい環境づくりに努めてまいります。これからも一緒に頑張りましょう。

岩井校校長 田中 雅典

3月日程表		
1	土	中学部新学期スタート(群馬・茨城・東京) 中3入試直前講習(栃木) 第3回数学(算数)検定 栃木放送開倫塾の時間
2	日	
3	月	中3入試直前講習(栃木) 東京都立合格発表
4	火	中3入試直前講習(栃木)
5	水	中3入試直前講習(栃木) 群馬県立合格発表
6	木	栃木県立入試 中学部新学期スタート(栃木)
7	金	
8	土	栃木放送開倫塾の時間
9	日	第3回英検2次
10	月	
11	火	
12	水	栃木県立・茨城県立合格発表
13	木	
14	金	
15	土	栃木放送開倫塾の時間
16	日	下野模試(中1①・中2②) 群馬県統一テスト(中1③・中2③) 北辰テスト(中1①・中2②)
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	春分の日
21	金	
22	土	栃木放送開倫塾の時間
23	日	茨城統一テスト(新中1~新中3①)
24	月	
25	火	
26	水	3学期授業終了(小1~小5・高1・2)(東京)
27	木	3学期授業終了(小1~小5・高1・2) (北関東)
28	金	春期講習①
29	土	春期講習② 栃木放送開倫塾の時間
30	日	
31	月	春期講習③

※ 1月31日現在の予定です。

学力の向上を目指して…

私の勉強方法 No. 195

つくば市立谷田部中学校(谷田部校) 3年
U・Y

僕が勉強する時に特に意識していることは3点あります。

①テストの結果を大切にす

テストの結果が良くても悪くても、その後の過ごし方を大切にしています。忘れていたのか、覚えていたが間違えてしまったのかで、すべきことは変わってきます。忘れていたのであれば、自分にとって覚えづらいことなのだとまずは認めて、自分用の「忘れやすい用語ノート」にまとめます。また、覚えていたのに間違えた場合は、解説を読んだり先生に聞いたりして納得するまで考えます。そして、もう一度自力で解いて正解できたら、ゴールとしています。これを繰り返すことで、今までしがちだったケアレスミスが格段に減らすことができました。



②勉強する環境を整える

家での勉強は、誘惑が多くて気が散ってしまいます。そこで、図書館や塾の自習室を活用して、勉強に向いている環境に自分から入るようにしています。環境は自然とリズムを整えてくれるので、集中して自分のしたい勉強に取り組むことができます。



③「毎日」を徹底する

どんなに疲れていても、勉強から離れる日をゼロにしています。少しでも空いてしまうと不安になるし、継続こそ定着の最短ルートだと思うので、自分自身の中で徹底しています。継続するからこそ結果につながると信じて、僕は常に勉強に取り組むようにしています。



「開倫塾ニュース」2025年3月1日号

編集者＝開倫塾企画・研修部

発行所＝開倫塾

(栃木県足利市堀込町145 TEL0284-72-5945)

発行責任者＝林 明夫

CRT 栃木放送「開倫塾の時間」・ラジオ栃木放送(1530kHz、1062kHz、864kHz <http://www.crt-radio.co.jp/>) 毎週土曜日午前9時15分～25分。塾長林明夫が、塾生だけでなく社会人も含めて一生涯活用できる「効果の上がる勉強方法とは何か」をテーマに、39年間語り続けている世界に1つしかないラジオ番組です。